

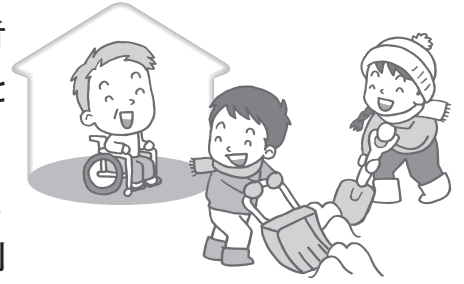


除雪サービスが変わります



石狩市高齢者世帯等福祉除雪サービスは、除雪が困難な高齢者世帯などの冬期間の生活路を確保し、日常生活の利便性を図ることを目的とした事業です。

ここ近年は、対象者が増加する一方で除雪作業員不足などにより、これまでの除雪サービスの維持が困難な状況であり、持続可能な制度にするため、本年度に次のとおり制度の見直しを行いました。



❄️ 対象を明確にします

石狩市に住所を有し、原則、次の(1)~(3)の条件を満たす方で構成される世帯のうち、自力での除雪が困難であり、除雪を援護してくれる近親者などが約300m以内に居住していない世帯が対象となります。

(1) 70歳以上で、介護認定において要支援1以上の

認定を受けている方 ※

※下線部分の要件を追加しました

(2) 身体障害者手帳の交付を受け、その障がいの級別が1級または2級である方

(3) 平成20年4月2日以降に生まれた方

(1)~(3)の要件に該当しない方でも身体状況などにより、特別にサービスの利用が可能となる場合があります



❄️ 除雪作業員の作業時間を確保します

原則、朝までにおおむね10cm以上の降雪があった日※に、玄関先から公道までの1m幅の除雪を行い、シーズンのうち2回まで窓際除雪を行います。

※これまで午前中としていましたが、除雪作業が午後になる場合もあります



❄️ 申請期間が早まります

R5/10/2(月)~ 20(金) に申請 ※消印有効

やむを得ない理由から上記期間に申請することができなかった場合(申請期間中に入院していたり、申請期間後の転居や世帯構成・身体状況に変化があった場合)は、高齢者支援課までお問い合わせください。

申請の受け付けが始まります

10/2(月)~20(金)まで利用申請を受け付けます。前年度に本サービスを利用された方も、毎年申請をする必要があります。申請期間が変更されていますので、ご注意ください。

申請書は、りんくる3階(花川北6・1)にあるほか、市HPからも入手できます。

申込・問合せ

高齢者支援課 介護・高齢担当 ☎ 72・7014
厚田支所市民福祉課 ☎ 78・1033
浜益支所市民福祉課 ☎ 79・2112

除雪作業員(有償)を募集中です

1人暮らしの高齢者世帯などへの除雪サービスを行う作業員を募集しています。

受託団体に登録し、10cm以上の降雪があった際に除雪を行います(賃金は受託団体から支給)。

70代以上の方を中心に活躍しています。冬期間にお困りの方々のため、ご応募をお待ちしています!

申込・問合せ

高齢者支援課 介護・高齢担当 ☎ 72・7014





「仕事を通して、誰かの役に立ちたい!」と日々奮闘する若者を追いかけるこのコーナー。今回は石狩市出身の、全国でも数少ないプロのオーケストラで活躍するフルート奏者です!

問 秘書広報課 ☎72・3145

日本にはプロのオーケストラが25[※]あります。その一つである札幌交響楽団(札幌)で、いしかりっ子のフルート奏者、福島さゆりさんが活躍しています。

フルートを始めたのは樽川中学校の吹奏楽部に入った時。5歳でピアノを習い、南線小学校ではリコーダークラブに入り、全国大会で金賞を受賞するほど。それでも中学生になる前から「なぜかこれからはフルートだ!」と思い込んでいました」と笑う福島さん。以後、フルートに情熱を注ぎ、個人レッスンを受け、高校生の時には札幌の首席奏者を務めた森圭吾先生に師事。東京で音楽を学ぶ決意をします。

研さんを積む中で、時には挫折を味わうことも。そんな時は恩師・森先生からの言葉が支えになりました。「さゆりちゃん、音楽は人生を豊かにするものだからね」

今、札幌の楽団員として年間約120公演をこなす、道内各所で「音楽は人生を豊かにする」ことを実感する日々。「どこへ行っても温かく迎えられ、地元で演奏する喜びを感じています」

7日(土)・8日(日)には札幌コンサートホール Kitaraでの定期演奏会があり、9日(月・祝)には道の駅石狩「あいろーど厚田」のイベント(3ページ)に登場する福島さん。その圧巻の演奏を間近で聴いてください!

※(公社)日本オーケストラ連盟の正会員数

札幌交響楽団
フルート奏者
ふくしま
福島さゆりさん
(30歳)

◆プロフィール◆

石狩市出身。南線小学校ではリコーダークラブに、樽川中学校では吹奏楽部に所属。東京学芸大学卒業、東京藝術大学大学院を修了。かながわ音楽コンクール第1位、日本木管コンクール入賞ほか。2021年2月から札幌交響楽団の正団員に。